



2013年5月7日掲載

ふくちゃんのGW2013／ソレイユの丘編

今年のゴールデンウィークは、暦の都合で前半と後半の真っ二つ。前半は、上の息子と西武ドームで野球観戦を楽しんだ。

後半は、友人との飲み会があったりしたが、家族4人そろっての外出はこれとみとなる。行き先は、昨年に引き続き神奈川県横須賀市の「長井海の手公園ソレイユの丘」である。

「[ふくちゃんのGW2012](#)」(2012年5月掲載)以来、1年ぶりの訪問。今回は渋滞という大きな落とし穴があったため、今回は朝6時30分出発を目指した。

予定通り、6時30分に自宅を出発。グレカリブにガソリンを補給し、笹目通り→環八→第三京浜→横浜新道→横横道路を經由し、衣笠ICで三浦縦貫道に入る。

三浦縦貫道は、ETCが使えないにもかかわらず、SuicaやPASMOが使えるのだ。それでも私は、いつもニコニコ現金払いである。

料金所を過ぎ、国道134号線との信号で渋滞。時刻は8時20分、こんな時間からみんな三浦半島にやってきているのだ。

それでもそこまで激しい渋滞ではなく、ソレイユの丘の駐車場に到着。ソレイユの丘自体は入園無料だが、駐車料金が乗用車で1000円が必要となる。

無事、9時のオープンに間に合った。しかし、我々が到着した20分前でもすでに200人ほどが列をなしていたのだ。



そして9時、オープンとなる。我々は、11時に始まるピザ体験に申し込む。

1人1000円で、私と上の息子で挑戦。焼き上がったピザを、昼ご飯にしようと画策したのである。

ピザ体験にはまだ時間があるので、嫁さんと上の息子はカヌーに乗る。その後、羊に餌をやったのだが、そこでち

よつとしたハプニングが発生した。

正しい餌やり方法は、手のひらに餌を乗せ、羊の口の前に持ってくると、羊が餌を食べる。しかし、下の息子は餌を握ったまま離さないで、手を羊に食われてしまったのだ。

当の本人は泣きもせず、ただただ放心状態。完全に固まってしまったのである。

その後、嫁さん以外の3人でミニトレインに乗車。上の息子は気に入ったようで、「もう1周したい」と言っていた。

そろそろピザ体験の時間なので、体験教室へ向かう。この模様は、[こちら](#)に続く。

[\[トップページ\]](#)



2013年5月18日掲載

ふくちゃんのGW2013／ピザ体験編

[前回](#)に引き続き、ゴールデンウィークに訪れたソレイユの丘の模様をお送りしよう。

11時に、体験教室で予約しておいたピザの体験である。すでに生地はこねてあり、伸ばして具材を乗せるところを行う。

生地の分量は、おおむね宅配ピザで言うところのMサイズ。私と上の息子で、家族4人が満腹になるくらいの量になるだろう。

指導員の指示により生地を伸ばし、用意された具材を乗せる。具材はタマネギとソーセージの2種類で、最後にチーズをトッピングするのだ。

30分ほどで飾り付けが完成。オーブンで焼くのは、係員が行う。



焼き上がるまで、園内を散策。そして、ころ合いを見計らって再び体験教室に向かうと、ピザが焼き上がっていた。



焼きたてのピザは、生地がフワフワして実に美味。やはり、家族4人でちょうどいい量だった。

1枚1000円のピザを2枚注文したとしても、コストパフォーマンスに優れているといえよう。自分で作らなくても、レストランなら普通に1枚1000円はするのだ。

ピザで満足したのち、我々はじゃぶじゃぶ池へ移動。上

の息子は池に入り、嫁さんはその面倒を、下の息子は園内を歩き回り、私はその面倒を見る。

その後、上の息子が昨年体験したバンジートランポリンに挑戦。前回できなかったジャンプ中の回転に挑戦しようと試みたが、今年も怖くて断念したらしい。

ところで、今回は人が多かった割には、やりたかったことに大して並ばずにできた。一応、昨年の教訓が生かされたようだ。

何しろ、カヌーはその後行列ができていた。タイミング的には申し分なかったのである。



15時30分にソレイユの丘を出発。そろそろ夕食の思案をすることになるが、続きは[こちら](#)からどうぞ。

[\[トップページ\]](#)



2013年5月31日掲載

ふくちゃんのGW2013／羽田空港編

今月は「ふくちゃんのGW2013」としてお送りしているが、今回が最終回。[1回目](#)、[2回目](#)は、それぞれをご覧ください。

ソレイユの森を出発し、国道134号線を三浦縦貫道林ICへ向かう。途中、荒磯入口までの渋滞で、ここを過ぎるとガラガラになる。

林ICから三浦縦貫道に入り、衣笠IC経由で横横道路へ。しかし、衣笠ICを過ぎて横須賀PA付近から渋滞にハマる。

先頭は朝比奈ICで、約30分ほど引かかった。朝比奈IC付近が上り勾配で、知らず知らずのうちに速度が低下してしまうのが原因のようだ。

釜利谷JCTから首都高湾岸線に入り、三溪園出口へ。いつもなら、ここで降りて横浜中華街へ向かう。

しかしながら、毎回中華街なものも味気ない。このまま湾岸線を進むことにした。

ベイブリッジを渡り、浮島JCTを通過。降りたのは、湾岸環八出口である。

ここは、空港中央出口とともに、羽田空港の最寄りの出口。そう、羽田空港に来てみたのだ。

今回は、国際線の駐車場に車を止めてみた。羽田にはちよくちよく来るが、国際線の駐車場は初めてである。

駐車場の3階が、国際線ターミナルの2階と連絡通路で結ばれている。そのため、移動が楽なように3階に止めた。

羽田に来た目的は、空弁である。展望デッキで飛行機を見ながら、空弁を食べるのだ。

ところが、国際線では空弁を売っている店がない。国際線をいろいろ回ったものの、弁当は1階のコンビニしか扱っていないのである。

国際線で空弁を扱っていない理由、それはやはり機内食だろう。機内食が出るのに、わざわざ弁当を買う必要がないのだ。

それならと、国内線ターミナルへ無料循環バスに乗り移動。第2ターミナルで下車し、そこで空弁を買うことにした。

国内線では、空弁が豊富に置いてある。どれにしようか、優柔不断になってしまうのも無理はない。

無事空弁を選び、展望デッキへ。第2ターミナルの展望デッキの改装が終わってから、初めて訪れる。

日がすっかり暮れ、滑走路と遠くの夜景の明かりが幻想

的。さらに、展望デッキの床に埋められたLEDが、さらなる雰囲気を醸し出す。

そんな中、家族4人で空弁を広げ、夕食を堪能。空弁を平らげると、しばし息子たちを展望デッキで放牧する。

一通り満足すると、再び循環バスに乗り国際線へ。駐車場に戻り、環八経由で帰宅した。

昨年とは微妙に似て非なるゴールデンウィークを過ごしたが、これにて終了。来年も、もしかすると……？

[\[トップページ\]](#)